

製品名: リン酸化 CD3 ゼータ (Tyr142) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe84857

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 19 kDa; Observed MW: 19 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-CD3 zeta (Tyr142)
別名	CD247; CD3Z; T3Z; TCRZ; T-cell surface glycoprotein CD3 zeta chain; T-cell receptor T3 zeta chain; CD antigen CD247
遺伝子 ID	919.0
SwissProt ID	P20963
免疫原	ヒト CD3 ゼータの Tyr142 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

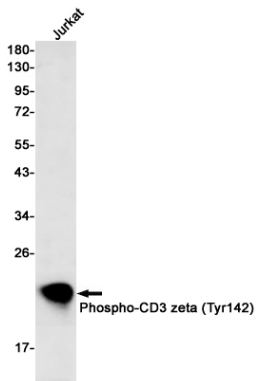
背景

CD3Dの欠陥は、常染色体劣性 T 細胞陰性/B 細胞陽性/NK 細胞陽性 (T(-)/B(+)/NK(+)) SCID [MIM:608971]の原因となる。重症複合免疫不全症 (SCID) の一種であり、遺伝学的にも臨床的にも異質な稀な先天性疾患群であり、体液性免疫と細胞性免疫の両方の障害、白血球減少症、および抗体レベルの低下または欠損を特徴とする。

研究分野

-

画像データ



Phospho-CD3 ゼータ (Tyr142) 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の Phospho-CD3 ゼータ (Tyr142) のウェスタンブロット分析。